

2024年11月14日

各位

三井住友トラストグループ株式会社

IR優良企業賞において「共感！」IR賞を受賞

三井住友トラストグループ株式会社(取締役執行役社長(CEO):高倉 透、以下「当社」)は、一般社団法人 日本IR協議会(以下「日本IR協議会」)が主催するIR優良企業賞において、「共感！」IR賞を受賞しましたのでお知らせします。



「共感！」IR賞(以下「共感賞」)とは、日本IR協議会が主催する「IR優良企業賞」の開催 25 回目を機に 2020 年に新設された賞です。IR優良企業賞に応募した企業による投票結果に基づき選定されるもので、積極的なIR活動を共有し、ベストプラクティスの実現を目指すことを目的としています。

2024 年は「経営層と投資家との距離感を縮める取り組み」をテーマに、220 社の応募があり、その中から 18 社が選定されました。

当社が 2024 年 3 月に実施した、「社外取締役によるパネルディスカッション」の取り組みが評価され、今回の共感賞受賞に至りました。

バイサイド投資家の関心事項を事前にヒアリングし、その内容をディスカッションに反映させた点や、バイサイド投資家にモデレーターを依頼することで、より投資家の目線に沿った議論を深めることができた点に、投票企業のみなさまの共感を得られたものと考えております。

なお、パネルディスカッションの内容および議論を踏まえた今後の方向性は、統合報告書に開示し、透明性と信頼性を高める取り組みにもつなげております。

当社は、今後も一層の IR 活動の充実・改善に取り組むことで、ステークホルダーの皆さまに当グループの取り組みをご理解いただくためのコミュニケーションを活性化していくとともに、公正でタイムリーな情報開示に努め、企業価値向上を実現してまいります。

以上

(ご参考)

「社外取締役によるパネルディスカッション」につきましては、「統合報告書 2024 ディスクロージャー誌 本編」の 80～83 ページに掲載しております。是非ご覧ください。

統合報告書 2024 ディスクロージャー誌 本編

<https://www.smoth.jp/-/media/th/investors/disclosure/2023/all1.pdf>

